



キシ上ハ

針ふぬ色の糸とそびくく月ふひく糸を通す。を
 わまら織縫の巧をゆらゆら酒宴なり。嘆くはるごと。
 まま日帝陽を祀と七月七日の夜花信を交す酒宴あ
 り。いとこ文女のまが。肌葉酒縫と屋中ふと入連
 ろ。幸とゆん半と二星ふりらめ。おのく珠とと
 香箱の中へ入壺あつこふあり。糸をひきま。珠の
 糸おろそもの。ちとゆらゆらととと。と沖國の在俗と青
 児女うら舞々。琴と縁と白あひら。雲々あをく
 星うげとらん。そかげと針ふあをくら。まこり。葉お
 の肌葉と珠の糸かまら。粒ひかふなごく。ら。